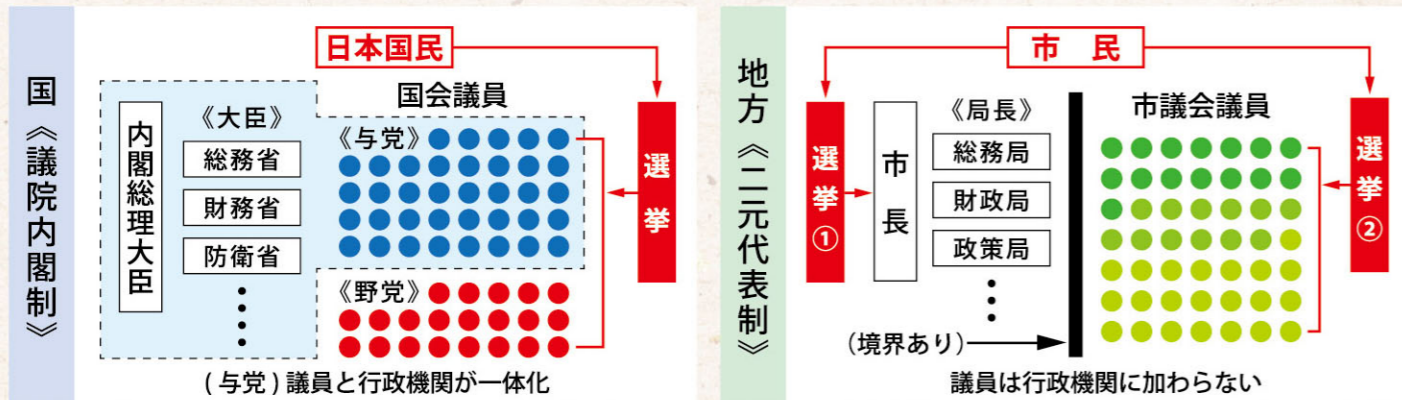


グラウンドゴルフクラブの皆様と、写真撮影の時、特別にマスクをはずして頂き、元気いっぱい笑顔で！コロナにやっけんバイ！

濟心光記

◆国の政治と地方の政治

市町村から県を経由して国に至るまで、私達のくらしは幾重にも重なった政治の下に成り立っています。大きく分けると「国の政治」と「地方の政治」に分けられる訳ですが、そこにはどんな違いがあるのでしょうか。「教科書では教わったけど、よく分からない。」「どこか縁遠くて、身近に感じない。」そんな方のために、誰にでもわかるように政治の話をしてみたいと思います。



1 仕組の違い

国の政治は「議院内閣制」、地方の政治は「二元代表制」と呼ばれています。下の図を見て下さい。全責任を任される「トップ・リーダー」(総理大臣、県知事、市長等)がいて、それを支える「行政機関」があり、議員を構成員とする「議会」がある——その構成要素は同じです。違いは次の三点ではないかと思っています。

① 選挙の回数

国は国会議員を選ぶ選挙だけです。地方では、①トップ・リーダー(市長、県知事)と②地方議員を選ぶ選挙が別々に行われるため、2回あります。

② トップ・リーダーの選び方

国は、国民が選挙で選んだ国会議員の話し合いによって決定します。地方においては、住民の直接選挙によって選ばれます。

③ 行政機関と議員の関係

国の場合は、内閣総理大臣によって大臣、副大臣等が指名され、各行政機関の責任者となります。つまり議員と行政機関とが一体となって活動する訳です。

地方における行政機関は、行政のプロたる地方公務員が担当します。議員がその中に入っていくことはありません。このように整理してみると、ふだん何気なく参加している選挙かも知れませんが、ぼんやりとポイントが見えてきます。私は次のように考えています。

2 選挙のポイント

- (1) **国会議員の選挙** 国会議員はその中から総理大臣や省庁の大臣等が生まれる可能性がある人たちです。言うまでもなく国の命運を決める選挙です。たとえ選挙区は地方であっても「国家感を持ち、国を支える力量のある人」を選びたいものです。
- (2) **リーダー(市長・県知事等)の選挙** 地方におけるトップ・リーダーを選ぶ直接選挙です。「地方が向かう方向を示しこれを牽引する力」がある人を選びましょう。
- (3) **地方議員(県・市町村)の選挙** 地方議員は行政機関の中に入ることはありませんので、行政手腕というよりも、もっと市民、県民に近いところで活動し、多くの声を議会に届けられる人を選ぶべきではないでしょうか。熊本市であれば市民の代表として市民感覚溢れる視点で行政をチェックできる人が求められていると思います。

いかがでしたか、国と地方の政治の仕組み。次回からは更に地方自治の仕組みについてお話をしようと思います。

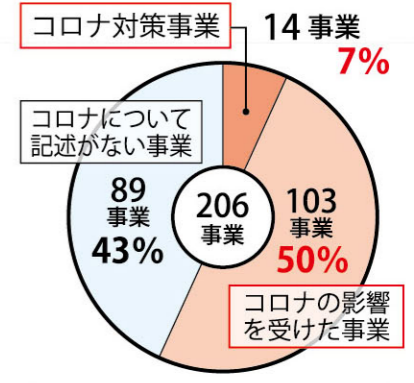


対コロナの長期戦に打ち克つために！

熊本市において初めて新型コロナウイルス感染症(以下「コロナ」と表現)の患者が確認されてからおよそ1年と7ヶ月が経過しました。今後の長期戦を指摘する声もあります。今こそ私たち一人ひとりが気持ちを強くもち、未知なる状況の変化に備えていくことが大切です。

その1 行政のフットワークを強化しよう

右のグラフは熊本市における令和2年度主要事業206件を「コロナ」というキーワードで整理したものです。コロナ対策の他に、コロナの影響を受けた事業が半数を占めており、その分析と迅速な対応を求めています。(令和3年9月13日予算決算委員会 光永邦保総括質疑より)



(令和2年度決算状況報告書に基づく光永調べ)

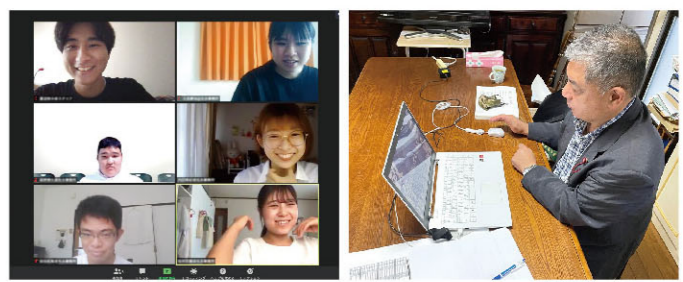
その2 正しい理解で自己防衛を強化しよう

熊本市北区に所在する我が国有数のワクチン製造拠点「KMバイオロジクス」を研修しました。ここでは効果・安全性ともに優れたワクチンが開発され、治験も着実に進んでいます。こうした信頼性の高いワクチンが登場するまで、感染機会を努めて避けるよう行動し、しっかりと自己防衛を果たしていきましょう。



その3 「with コロナ」への適応力を強化しよう

- ① **熊本城の公開**
令和2年の非常事態宣言以来、熊本城は完全閉鎖を原則に現在まで管理してきました。ところが大阪城、名古屋城などは一定の条件下にオープンしています。感染症に対する必要な態勢を取った上で、特別見学通路のみ部分開園するなど柔軟に対応していくことを求めています。(令和3年9月13日予算決算委員会 光永邦保総括質疑より)
- ② **リモートによるコミュニケーション**
コロナ下の態勢で、現在、小中学校でもリモート授業が行われ、小学校一年生の孫も、ひとりタブレット端末に向き合い頑張っています。個人的にも、全国規模の会議に参加したり、インターンの大学生にレクチャーをしたり、様々な場面でリモート環境が進んでいるのを実感しています。新たなコミュニケーションの道具として広く定着することを願っています。



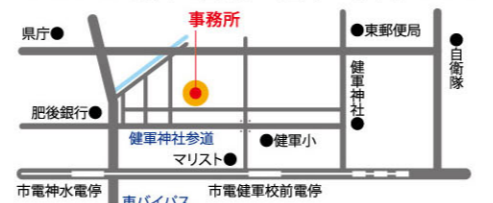
熊本市議会議員 光永くにやす 事務所

事務所電話: 080-5255-4071 Fax: 096-367-1801

ホームページもあわせてご覧ください。http://k-mitsunaga.net/



〒862-0911 熊本市東区健軍1丁目19-26



最近の議会における活動の状況

第2回6月定例会において「一般質問」(約1時間)、第3回9月定例会においては予算決算委員会「総括質疑」(約1時間)を行いました。特に6月定例会の一般質問における主な内容は以下のとおりです。**動画でご覧になりたい方**※は熊本市議会のホームページから入って「インターネット中継」という欄にある「本会議・予算決算委員会」を押していただき、録画中継の欄の「議員名から選ぶ」のボタンから、ご覧いただけます。



6月14日 定例会一般質問の傍聴にお越しいただいた皆様と

また原稿は私のホームページに掲載しておりますし、印刷したものをご希望の方は私の事務所に直接ご連絡下さい。

特に**一般質問④**の「平和主義と平和教育の在り方」については、自衛隊時代の経験に基づく渾身の内容となっておりますので是非とも多くの方にご覧いただきたいと思っております。

※動画でご覧になりたい方は、こちらから >>>



《6月定例会の一般質問 質問項目》

① 防災体制の強化について

- Q1-1 県の水害対応指揮所訓練への参加状況と得られた成果
- Q1-2 本市における防災訓練の中期構想と今後の状況判断訓練について
- Q1-3 市役所本庁舎における防災拠点の考え方について



② 地方自治における二元代表制のあり方について

- Q2-1 チェック&バランスについて
- Q2-2 相互信頼による連携と適度な緊張関係について
- Q2-3 議会局を強化してより良い二元代表制を目指すことについて



③ 定員管理と業務の在り方

- Q3-1 組織の定員管理と業務管理について
- Q3-2 「民間活力の導入」の考え方と具体的な成果
- Q3-3 業務の外注の状況と個々の業務を民間委託するにあたっての基準



④ 平和主義と平和教育の在り方

- Q4-1 米国における平和主義(pacifism)について
- Q4-2 事実をもって主体的に考えさせる平和教育について
- Q4-3 本市独自の副教材等平和教育への独自の取組みについて



※PDFファイルでご覧になりたい方は、スマホにて上記※のQRコードからダウンロードできます。

防災 R3.4/27

熊本県が企画する豪雨災害対処訓練に参加。同一状況下で連携要領を訓練しました。



インターン活動の支援

R3.8/13 熊本市議会 原口議長を訪問



R3.2/3



R3.2/3

最優秀発表賞をいただきました。



R3.8/9

城彩苑わくわく座の研修



自衛隊の活動を支援する

R3.7/1 いよいよ募集解禁の日。熊本駅前で熊本地方協力本部の皆様と一緒にティッシュや団扇を配りました。



R3.4/10

新しく下通アーケード街に設けられた募集拠点を訪ね激励しました。

コロナに負けるな

R3.5/27 コロナ・コールセンターを激励



R3.5/4

熊本城の閉鎖直後に城彩苑桜の小路を激励訪問



R3.6/27

熊本県自民党県連本部の企画による支援販売会に参加



鎮魂の行事



R3.2/1

台湾における教育に命を捧げた平井数馬先生を偲ぶ会



R3.8/15

護国神社 英霊追悼式

地域活動のお手伝い



R3.9/13

時計が周囲から見えるように公園課・土木センターをお願いをして下枝をはらっていただきました。



R3.6/13

毎年恒例の八丁馬場ツツジの剪定



R3.9/19 老人会の社会奉仕活動



R3.6/20

市民から長すぎると指摘があった駅前のベンチを確認に行きました。

音楽活動

R3.7/12

朝の交通安全指導



R3.3/21 熊本市消防音楽隊の皆様と

Action Flash

Action Flash R3.2~

2020 東京オリンピック、パラリンピックを終えて

R3.7/23-9/5

大会成功と選手たちの健闘を祈って、期間中はずっと国旗を掲げて応援しました。開催にあたってはいろいろな意見がありましたが、選手たちの頑張る姿と国としてやり遂げた達成感は強く心に刻まれております。



防衛日報デジタル HP より
https://dailydefense.jp/_ct/17466634



台湾との絆

R3.9/17

我が国から台湾にワクチンを届けたことに応え、台湾から御礼のマスク10万枚が熊本市に贈呈されました。コロナの厳しい環境下に強い絆が生まれました。



R3.7/30

「李登輝元総統を偲ぶ会」に参列。閣下の御霊に哀悼の意を捧げました。



感動

絆

みんなで

春